

各 位

会 社 名 トレイダーズホールディングス株式会社 代表者名 代表取締役社長 金丸 勲 (JASDAQ・コード 8704) 問合せ先 取締役 新妻 正幸 (TEL 03-4330-4700(代表))

(開示事項の経過報告)子会社による都瑛軟件開発服務(大連)有限公司 の出資持分取得(子会社化)中止に関するお知らせ

当社は、平成26年3月28日に公表いたしました「子会社による「都瑛軟件開発服務(大連)有限公司」の出資持分取得(子会社化)に関するお知らせ」に関しまして、平成26年6月23日付「開示事項の経過報告」にて当社の子会社トレイダーズフィナンシャルテクノロジー株式会社(以下、「トレイダーズフィナンシャルテクノロジー」といいます。)が、事務手続き上の諸要件準備のため平成26年9月30日に決済期日を延期することを決定したことをお知らせいたしましたが、同期日である本日までに、SBIトレードウィンテック株式会社との間で決済条件に関して最終的な合意に至らなかったため、本日、トレイダーズフィナンシャルテクノロジーは、平成26年3月28日に締結した出資持分譲渡契約書を合意解除し、都瑛軟件開発服務(大連)有限公司の出資持分取得の中止を決定しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

## 1. 出資持分取得の中止を決定した理由

トレイダーズフィナンシャルテクノロジーと SBI トレードウィンテック株式会社は、平成 26 年 3 月 28 日に締結した出資持分譲渡契約書に定める事務手続上の諸要件について協力して事務手続を進める一方、出資持分の譲渡代金の決済条件に関して決済期日である平成 26 年 9 月 30 日までに確定すべく協議を行ってまいりました。しかしながら、決済期日までに譲渡代金の決済条件に関して最終的な合意に至らなかったことから、今後の協議の継続は困難と判断し、トレイダーズフィナンシャルテクノロジーは、都瑛軟件開発服務(大連)有限公司の出資持分取得の中止を決定しました。

## 2. 今後の見通し

本件出資持分取得の中止による、当社グループの通期連結業績見通しに対する影響は軽微であると判断しております。

なお、トレイダーズフィナンシャルテクノロジーは、金融システムの開発及び運用に豊富な経験を持つ 企業を傘下におさめることで、当社グループのシステム関連事業の基盤を早期に確立し、事業の体制強化 を図る計画でありましたが、本件出資持分取得の中止に伴い、今後のシステム関連事業の体制強化へ向け た戦略を再考し、当社グループのシステム開発、保守、運用体制の整備及び強化を早急に図ってまいりま す。

以上